



ちゅうりっぷ組だより<11月号>

平成29年11月20日 ときわ保育園 担当: 野口

秋の深まりを感じると共に、朝夕の冷え込みが厳しくなってきました。それにも子ども達は元気いっぱい毎日にごやかに過ごしています。

今年は、天候不順が重なり、運動会も中々行なえずにいましたが子ども達は、お兄さん、お姉さん達と一緒に、運動会の練習に参加することを喜んでいました。当日は、いつもと違う雰囲気にも驚いていましたが、アンパンマンに変身すると、「アンパン(マン)」と指差し、笑顔で競技が行なえました。ご協力、ありがとうございました。



ところで、最近では、「活発さ」が増すと共に、「出来ること」も増えています。日課活動で、名前を呼ばれると、手を上げたり、お眠りの曲を聞くと、眠る仕草をするようになってきました。

又、散歩では、何かつ自分で歩くのが嬉しくて、散歩車ではなく、保育者と手を繋いで歩き、周りの草花などに、自分から触れます。先日、散歩中、バッタを見つけ、じつと見ていた子ども達。バッタが「ピョン」と跳ねると、一緒に「ピョン」と言いながら、跳ねる真似をして、足を上げたり、ずうと後を追って喜んでいました。

出来なかったことが、出来るようになる喜びや興味をさらに広げられるよう、働き掛けていきたいと思っております。

お願い

衣服のサイズを体に合わせていたかと共に、記名の確認をください。よろしくお願いいたします。

